

青い空にバンザイ

ぼくもわたしもがんばったよ!



うんどうかい

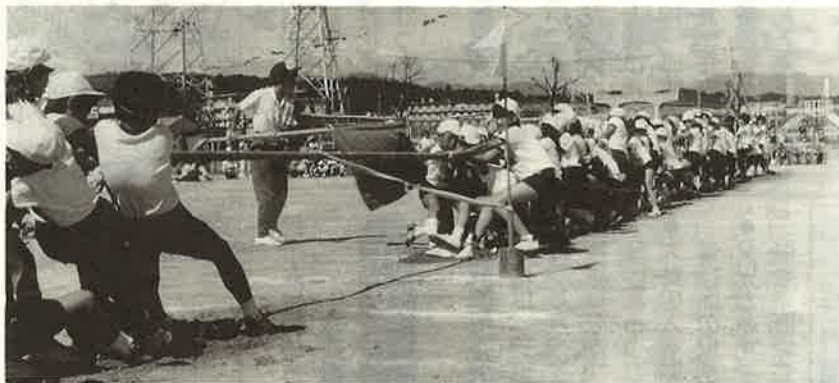
一のー あみのひろき

ぼくは、かけっこでいちばんになりました。そうしてぼくは、おたまごころがしもがんばったよ。おかあさんたまたまいれもがんばったよ。

私の運動会

学校職員 堀田 弘子

「運動会」と、耳にするたび、自分の子供の頃、又、我が子の運動会を見に行った思い出、そのたびに胸のたかなりを感じます、なぜだろう? 私達の子供の頃は、戦時中、敗戦、戦後と、時代が激しく移り変わったように、運動会のスタイル、又種目内容も移り変わりました。戦時中は、ほしがりません勝つまでは、と言うように物がとぼしく運動場一つ一足にしても配給制、そんな運動会も姉のおさがりで大きくて運動するには履けません。それに、その当時は運動会でもはだしがあたりまえでした。体操シャツに、ちようちゃんのようなぶかぶかのブルマ、頭には赤白のハチマキ、でも身がひきしまる思いをした記憶があります。それに忘れられない種目があります。「一致団結助け合い」十パイのバケツに水の代わりに砂を入れ赤白二列づつ並び手から手にリレー



をしてゴールに早く運ぶ、それは戦火を消す訓練のように思い、子供心に真剣でした。それから、今はなわとびや、輪を使つてするリズム体操も、なぎなた体操といつて長い竹やりで、リズムのかわりに号令でした。でも、その時々精一杯、真剣にする姿こそ心に残る感動なのではと、私は思いました。

変わらぬ楽しさ

五年父兄 斉藤 徹

前日の雨とは打って変わって、突き抜けるような秋空の下、子供たちの歓声を耳にしながら、今では遠く過ぎ去りし懐かしい我が小学生時代の回想に、ついつい浸つていくのを心地よく感じていた。運動会前日までの先生のきびしい指導による器械体操の練習、放課後子供ごうしでの徒競争競べ等を繰り返しながら、前日には天に向かい「明日は、きつと晴れますように。」との祈りを込めて運動靴をほおり投げたこと。そして、待ちに待った当日、この日のために新調して買ったシャツとパンツをはき、朝食には、いつもは食卓に出ない卵を一気に飲み干し、それでさも力がついたかの如く、高なる胸の鼓動を抑えながら勇んで登校したこと。それまでの練習ではうまくいかなかったことが、当日は下手なりにもできたのは、緊張しながらも一生懸命した満足感からなのだろう。

お昼休みには、運動場から観客席を見回し、彼方此方で弁当箱を広げている人の輪の中に、自分の家族がいるのを見つけ、ホッと安堵したものである。

いつの間にか、子供と弁当箱を囲んでいる自分に気付いたとき、生活環境は当時と較べようもないが、いささかも変わっていない親

と子、先生と子供のふれあいの尊さを改めて実感した。

ぼくがヒーローだ

六のー 杉山 健司

「プログラム十番 六年生による百メートル走です。」

と言われたとき、こんどこそ是一位をとろうと思つた。

初めに走つた岩永君たちもすぐくきんちようしたと思う。

出発係が、ピストルをならしているとき、ずつと「ヨーイ」から何秒たって「バーン」となるか、かぞえていた。

そして、ぼくの番がきた。

「ヨーイ。」

その時は、「生けんめい心の中で一、二、三とかぞえた。

三と、かぞえおわると同時に走りだした。「バーン。」

走りだしたと同時に、ピストルがなった。走りだしてからは、もう横をむいたりはいできない。

カーブのところで、力を入れた。ストレッチになつたところで、力がきゆうにぬけた。でも心の中であと十メートルだ。あと五メートルだと思つてがんばつた。

そして、白いひもを一位でぬけた。「やった、一位だ。」と思つたとき、ガクンと力がぬけた。

一位のところをいったあと平井君といろいろなことをしゃべつた。

ぼくが平井君に

「今年は何時に来ましたか?」

「今年は何時に来ましたか?」

といつたら、

「けんさん、なんしきにはいつてすくく伸びたな。」

と平井君が言つた。

小学校最後の運動会。百メートル走一位でとてもうれしかった。



おかあさん
100人に聞きました

♡お弁当は?

おにぎり 83人

おすし 11人

くりごはん 2人

サンドイッチ 3人

ご飯物とサンドイッチ 1人

♡楽しみにしている種目は?

徒競争 58人

リレー 13人

団体競技 26人

旗取り 3人

♡学校へ何時に来ましたか?

☆☆☆☆6:30 1人

8:00~8:15 7人

8:15~8:30 28人

8:30~9:00 29人

9:00~9:30 28人

9:30~☆☆☆ 7人

アンケート

専門部活動

環境整備部

部長 伊藤 米吉

環境部の最大の行事である夏休み奉仕作業が、今年は一度にわたる台風大雨のため中止となり、がっかりした方々、喜んだ方々も多数おられたと思います。又、草取り等、子供達を中心に先生方にも願いをしましたが、どうしても手におえない時は、PTA会員の皆様に再度お願いする予定でありますので、よろしく御協力をお願いいたします。

夏休み後半には、運動場の砂じみ防止対策として、市の方よりスプリンクラーを十二基、取り付けていただきました。これを作動することによって、砂ぼこりを防止することはもちろん、グラウンドをいつでも最良のコンディションにすることが出来ます。今後、プールの東側に防球ネット、冬の対策として防風壁も、市より取り付けていただく予定があるそうです。又、緑化対策として、少しでも緑を増やす計画ですが、一度には出来ないで、毎年少しずつ植樹を行う予定です。皆様は、校舎の中庭に小さな山

と池があるのを御存知でしょうか？これは、羽津北小学校の、創立五周年記念に造られたそうです。機会があれば、観賞してみてもいいでしょうか。最後に、環境部に対して御意見がありましたらお聞かせ下さい。



学年部

部長 岡 洋子

給食試食会も、好評に終り、まずまずのスタートをした学年部です。

今年「学級懇談会の充実」をテーマに、一人でも多くの会員の方々に、参加して頂けるよう各学

級委員「心を一つ」に頑張っています。

テーマ、懇談内容等も継続性のあるものと考え、現在身近で起こっている問題、成長期にいる子供達の心の悩み、親達の悩み等を取り上げ、一年間を通して話し合えればと思っています。

先生方の協力を得て、会員の方々が本音で話し合え意見交換の場になるよう、また学校と会員の方々のいろんな意味での、パイプ役に、なればと思いい、部員一同、頑張っています。

現在は、十一月に行われる日曜参観後の催し物について、取り組んであります。

教養部

部長 宇野 仁美

今年度の教養部は、学級委員会という名のもとでスタートしました。まずは、学級委員会を中心に学年行事に取り組み、また、九月八日には「田と女教師の語る会」を手伝い、多数の出席を頂くことができました。

「頭のよい子に育てる、おやつ作り」の講演を聞き、今の子供は間食ではなく、甘食をしていると指摘がありました。子供の健康も大人の成人病の心配も、小さい頃の食生活、好き嫌いが、人間関係にも影響することも改めて教えられました。本題の「頭のよい子に育

てる」には、硬いもの(小魚等)・ビタミンB(果実・牛乳・芋類等)をバランスよく摂取して、よくかむことです。ぜひ、実行してみてください。

そして、十一月二十六日には、日曜参観後の催し物の手伝いが、残っており、会員の皆様に喜んで頂けるものにと、教養部員、学級委員一同頑張っています。

安全部

部長 服部 幸子

日頃、安全部に御協力頂きありがとうございます。子供達にとつて、事故はいつ起こるか分かりません。その要因になるのが、登校時・下校時、そして一番危険なのが帰宅後、子供達が自由に遊び回る時間帯です。今までの統計を見ますと、帰宅後に事故が集中しております。遊びに夢中になって道路への飛び出しが最も多い様です。先生方から児童にたえず注意をして頂いています。又、危険な道路には「とび出し注意」の立て看板を立て、「横断旗」も実施し、安全対策に努めてあります。

まだまだ課題は沢山ありますが、各御家庭で子供さんに「車に気をつけて」また、危ない所で遊んでいたり、自転車の危険な乗り方をしていたら、どうか一声「あぶないよ」と温かいまなざしで、声を

保体部

部長 酒井 節夫

今年一年間、保体役員を受け持つ事となりました。去年の活動内容等を参考にしたり、毎月の定例役員会で意見を聞き、いかに保体活動を運営したらよいかと考えているうちに、前期も終わろうとしてあります。

前期の行事として、今年も例年通り、夏休みのプール開放を行いました。本年度より市からの要請もあり、プール監視の強化いたしました。監視者八名と責任者(次頁上段につづく)

「とび出し注意」



(前頁下段よりつづく)

一名を設けると言う事で、運営体制の改善を図ってきました。雨天の関係もあり、一日約九十人前後の生徒が利用し、水しぶきを上げて楽しんで事でしょう。会員の皆様の御協力により、無事何事もなく終了する事が出来ました。また、お忙しい中、監視をしていただきました御父兄の方々に、紙面をもちましてお礼申し上げます。なお、いろいろとお気付きの点がありましたら、来年の参考にしたいと思っておりますので、ご意見をお待ちしております。

さて、後期の行事として、最近身近なスポーツとして親しまれております「インディアカ」等の親睦球技大会を計画しています。チーム四人でゲームをする競技で、ごなだでもゲームに参加し、楽しんでいただけるスポーツだと思えます。汗を流し、声を掛け合い、PTA相互の親睦を深める良い機会ですので、多数のご参加をお待ちしております。

以上、保体の行事の一部を、紹介させていただきます。

今後とも、よろしくお願いたします。

お知らせ

一学期から、新しい先生が二人みえました。休のためお世話になっております。

お一人は、二年一組の片山寿恵子先生です。安田先生が産

もつお一人は、養護の原祐三先生です。お二人の先生、よろしくお願いたします。

満天の星空を家族そろってお楽しみ下さい

鈴鹿プラネタリウムご紹介



空気の澄みわたる季節となりました。四季の星座の中で最も美しいのが冬の星座です。星は神秘を感じさせてくれます。美しいものを見て感動したいものです。しかし、近年は空気が汚れ、街が明るくなり、美しさにふれる機会を次第に失いつつあります。また、親子でゆつくり星の観察でも思ってもご多忙なお父様方は、なかなかお子様と一緒にとはいかないものです。そんなお忙しいお父様方にも思い、昼間でも、美しい星を楽しめるプラネタリウムをご紹介します。

プラネタリウムは、名古屋、津、松阪、鈴鹿にあります。プラネタリウムを紹介いたします。この施設は、昨年四月に開館したばかりで、あまり知られておらず、まだ利用者も少ない様です。ここでは、四季折々の星座や、星座にまつわる神話を聞くことができ、また、ギャラリーでは天球儀、宇宙体重計、太陽運行儀、隕石などの展示物が楽しめます。

是非、ご家族そろってご覧いただき、壮大な宇宙へと夢をくらませただけならと思います。

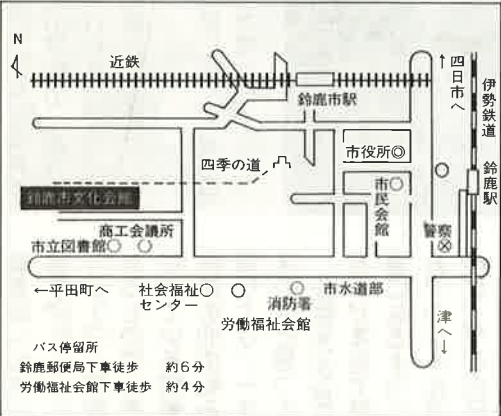


Table with ticket prices and showtimes. Includes columns for '休館日' (Closed days), '料金' (Fees), and '放映時間' (Showtimes).

編集後記



★けやき第37号で、給食係の森洋子さんと山本千恵子さんの写真が入り替わっていました。また、

「ボクノわたし」のページで、一年一組のたかはしなるみ君の写真がぬけていました。不手際があり、申し訳ありませんでした。★本号の企画と編集は、広報部員全員で分担を決め、取り組みました。内容は如何でしたでしょうか。

羽津の歴史

森 博司

羽津は、四世紀頃の古墳がある地区です。仁徳天皇陵と同じ形式で、周りに七つの小さな古墳を従えた北勢地方屈指の前方後円墳である志氏神社の古墳は有名です。前方部は明治の初めに社務所建設の時、壊してしまいました。幕末の頃、中央部に小道を作った時、凶玉・菅玉・車輪石等の出土品があり、神宝として保管してあります。なお、埋葬者は不明です。

七四〇年、聖武天皇が、奈良の都よりこられたあり、従者の丹比屋主人が、後れにし人を慰はく四泥の崎、木綿取り垂でて、さきくご念ふ」と詠んだ歌が、万葉集に歌われており、境内に歌碑もあります。

六七二年に「壬申の乱」が起こり、皇位後継者争いで、大海人皇子(後の天武天皇)一行は、六月吉野を脱出して、伊賀・鈴鹿と山越えをして、西坂部の御館に泊まり、翌日、朝明郡の迹太川で身を

清め、五穀を洗い清めて小高き山に登り、伊勢神宮を望拝して戦勝を祈願され、そののち、不破の関の戦いで勝ち、都へ戻られて天皇になられた。その五穀を洗った川が米洗川で、望拝された山が、額突山と呼ばれて、記念碑があります。

一三九四年、平将門を平定した依藤太秀郷の子孫の田原景信が、関東下野国赤堀の荘より、三重郡栗原に移り、名前と地名を赤堀と変えた。長男盛宗を、羽津城(城山町)に、二男を赤堀に、三男を浜田城(今の森公園)に置いた。

その後、戦国時代になり羽津城は、一五六七年、織田信長家臣、滝川一益に降り、五年後六代近宗は、一益の家臣に毒殺され、落城。一五八四年には小牧・長久手の戦いの時、豊臣秀吉は、この羽津城に着き、織田(信長の二男信雄)徳川連合軍の領地であるこの地に進攻して、各地の城を落とし、勝つために、織田軍の食料を止めたといわれている。

参考資料「目で見る郷土史、四日市のあゆみ」市役所発行